

2021年3月期 第1四半期（2020年6月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準）

2020年8月4日

双日株式会社

決算の主要特徴点

◆ 当連結会計年度の第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応として「ヒト・モノ」の動きが大きく制限された。徐々に経済活動は再開されているものの、回復のスピードは不透明であり、第2波による更なる停滞が懸念される。

当第1四半期の当社グループの業績は、海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減収に加え、メタノール価格の下落や合成樹脂取引の減少による化学での減収や、石炭などの資源価格の下落や取扱数量減少による金属・資源での減収などにより、収益は前年同期比減収となった。

物件費の減少などによる販管費の良化や、ガス火力発電事業会社の一部売却などによるその他の収益・費用の増加があったものの、売上総利益の減益に加え、持分法による投資損益の減少などにより、当期純利益（当社株主帰属）は前年同期比減益となった。

（括弧内は前年同期比増減）

収益 3,493 億円 （ -881 億円 / -20.2% ）

- ・ 海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減収
- ・ メタノール価格の下落や合成樹脂取引の減少による化学での減収
- ・ 石炭などの資源価格の下落や取扱数量減少による金属・資源での減収

売上総利益 390 億円 （ -159 億円 / -29.0% ）

- ・ 海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減益
- ・ 海外石炭事業の販売価格下落や前期末における権益売却による金属・資源での減益
- ・ メタノール価格の下落による化学での減益

当期純利益（当社株主帰属） 24 億円 （ -119 億円 / -83.3% ）

- ・ 売上総利益の減益
- ・ 持分法による投資損益の減少

◆ 2021年3月期 通期業績見直し
通期の業績見直しを以下の通り修正

	期初見直し	'20/8/4見直し
売上総利益	2,100億円	⇒ 2,030億円
税引前利益	560億円	⇒ 440億円
当期純利益（当社株主帰属）	400億円	⇒ 300億円

（期初前提条件）

為替レート（年平均 ¥/US\$） : 108

◆ 2021年3月期 配当（予定）

中間配当	: 1株当たり	5 円	00 銭
期末配当	: 1株当たり	5 円	00 銭

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く)
+ 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

(※2) 基礎的営業キャッシュ・フロー=会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの

(※3) 基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー + 調整後投資CF - 支払配当金 - 自己株式取得
(調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)

(注) 将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示にてお知らせいたします。

要約連結純損益計算書

	当四半期			左記○部分の主な内容	前年同期		増減 a-b	(単位: 億円)		
	実績 a	実績 b	実績 c		実績 d	実績 e		増減 d-e	進捗率	
									21/3期	進捗率
収益	3,493	4,374	-881	収益セグメント別増減 自動車セグメント -357 化学セグメント -239 金属・資源セグメント -143						
売上総利益	390	549	-159	売上総利益セグメント別増減 自動車セグメント -60 金属・資源セグメント -46 化学セグメント -37	2,030	19%				
販売費及び一般管理費										
人件費	-234	-243	9							
物件費	-112	-147	35							
減価償却費及び償却費	-43	-38	-5							
貸倒引当金繰入・貸倒償却 (販管費計)	1 (-388)	0 (-428)	1 (40)							
その他の収益・費用										
固定資産売却損益	0	0	0							
固定資産減損損失	0	0	0							
関係会社整理益	22	0	22	→ ガス火力発電事業会社の一部売却						
関係会社整理損	0	0	0							
その他の収益・費用 (その他の収益・費用計)	-6 (16)	-2 (-2)	-4 (18)							
金融収益・費用										
受取利息	12	18	-6							
支払利息 (金利収支)	-32 (-20)	-39 (-21)	7 (1)							
受取配当金	11	16	-5							
その他の金融収益・費用 (金融収益・費用計)	0 (-9)	-1 (-6)	1 (-3)							
持分法による投資損益	17	68	-51	鉄鋼事業会社の減益	130					
税引前利益	26	181	-155		440	6%				
法人所得税費用	1	-27	28		-120					
当期純利益	27	154	-127		320	8%				
当期純利益の帰属 ; 当社株主	24	143	-119		300	8%				
非支配持分	3	11	-8		20					
基礎的収益力(※1)	9	184	-175		460					

要約連結財政状態計算書

	20/6末			20/3末			左記○部分の主な内容
	残高 d	残高 e	増減 d-e	残高 f	残高 g	増減 f-g	
現金及び現金同等物	3,020	2,727	293	営業債務及びその他の債務	4,469	4,817	-348
定期預金	58	74	-16	リース負債	154	153	1
営業債権及びその他の債権	5,993	6,381	-388	社債及び借入金	1,933	1,868	65
棚卸資産	2,102	2,134	-32	その他	671	706	-35
その他	806	859	-53	非流動負債	8,799	8,540	259
非流動資産	10,101	10,128	-27	リース負債	622	637	-15
有形固定資産	1,649	1,580	69	社債及び借入金	7,278	7,065	213
リース資産（使用権資産）	731	741	-10	退職給付に係る負債	221	221	0
のれん	675	665	10	その他	678	617	61
無形資産	469	434	35	負債合計	16,026	16,084	-58
投資不動産	129	186	-57	資本金	1,603	1,603	-
持分法投資及びその他の投資	5,480	5,547	-67	資本剰余金	1,468	1,468	0
その他	968	975	-7	自己株式	-159	-109	-50
資産合計	22,080	22,303	-223	その他の資本の構成要素	505	498	7
				利益剰余金	2,254	2,331	-77
				(当社株主に帰属する持分)	(5,671)	(5,791)	(-120)
				非支配持分	383	428	-45
				資本合計	6,054	6,219	-165
				負債及び資本合計	22,080	22,303	-223
				GROSS有利子負債(※4)	9,211	8,933	+278
				NET有利子負債(※4)	6,133	6,132	+1
				NET負債倍率(※5)	1.08倍	1.06倍	+0.02倍
				自己資本比率(※5)	25.7%	26.0%	-0.3%
				流動比率	165.7%	161.4%	4.3%
				長期調達比率	79.0%	79.1%	-0.1%

(※4)GROSS有利子負債、NET有利子負債の計算には、「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。
(※5)NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子には、「自己資本として当社株主に帰属する持分」を使用しております。

要約包括利益計算書

	当四半期			前年同期		
	実績 a	実績 b	増減 a-b	実績 c	実績 d	増減 c-d
その他の包括利益	16	-170	186			
当期包括利益合計	43	-16	59			
当期包括利益の帰属 ; 当社株主	32	-24	56			
非支配持分	11	8	3			

キャッシュ・フローの状況

	当四半期			前年同期		
	実績 a	実績 b	増減 a-b	実績 c	実績 d	増減 c-d
投資活動によるCF (フリーCF合計)	29 (186)	-97 (-34)	126 (220)	ガス火力発電事業会社の一部売却		
財務活動によるCF	95	87	8	新規借入による収入及び配当金支払と自己株式取得による支出		
基礎的営業CF(※2)	109	222	-113			
基礎的CF(※3)	-35	-56	21			